

荒尾市農業委員

番号	推薦/ 応募	氏名	性別	年齢	職業	推薦を受ける者又は応募する者				推薦者（推薦をする者）					農地利用最適化 推進委員への 推薦の状況	推薦理由				
						経歴		農業経営の状況	認定農業者の有無	氏名	性別	年齢	職業	(法人又は団体)						
						年月日	職名・経歴等							法人又は団体			代表者又は 管理人の氏名	活動の目的	構成員 の人数	構成員の 資格・要件等
1	推薦	松岡 秀一	男	66	農業	平成12年4月1日～ 平成29年6月30日 農地利用最適化推進委員 令和2年7月19日 令和2年7月20日～ 平成26年4月～ 平成29年4月～	荒尾酪農業協同組合 農地利用最適化推進委員 農業委員 JAたまな総代・県共済組合地区 共済部長 牛水水利組合長	米・露地野菜	認定					牛水水利組合	松岡 秀一 黒崎 雅司	牛水地区水利全般管理	60人	牛水地域の水田所有者及び耕作者	推薦していない	地域でJA総代・共済組合地区共済部長・水利組合・地域保全隊・行政協力員（牛水上区長）等の役職に就任しており、職歴もJA・酪農組合職員として永年勤務し、地域の農業者との交流も有り農業政策にも見識があるものと思う。
2	推薦	迎 賢一郎	男	64	農業	平成24年4月～ 平成28年4月～ 平成29年4月～ 平成30年1月～ 令和2年7月20日～	JAたまな総代 玉名地区畜産協議会 役員 熊本県農業共済組合 共済部長 小野水利組合 委員 農地利用最適化推進委員	繁殖和牛	認定					小野水利組合	池田 均	組合員の資質の向上・農産物の生産性の向上及び生活上にとって寄与する事を目的とする。	48人	水野区に農地を所有し、水野区に居住する者	推薦していない	小野水利組合の柱であり、地元のリーダーである。小野地域活動組織の委員として重要である。
3	推薦	畑中 二郎	男	64	農業	昭和53年9月～ 平成31年3月 平成31年4月～ 令和4年4月～	有明消防組合（有明広域行政事務組合） 就農 荒尾地区農業施設対策協議会 会計	大根、白菜						荒尾地区農業施設対策協議会	畑田 吉穂	地域農業振興と農業者の経済向上を目的とする	110人	浦川第7工区圃場整備地内地権者	推薦していない	被推薦者は、有明広域行政事務組合消防本部を定年退職後、農地を守るため就農し、現在、自家消費の野菜を中心に栽培している。また、当協議会の会計として活動しており、地域農業の発展のため、農地集積や耕作放棄地の未然防止解消等農業委員会業務に貢献できると考える。
4	推薦	濱田 陽子	女	70	農業	平成6年2月～ 平成25年4月 平成24年6月～ 令和3年5月 平成29年7月20日～	就農 熊本県農業女性アドバイザー JAたまな生産部会女性代表理事 農業委員	みかん						くまもと農業委員会女性委員の会	福嶋 求仁子	農業・農村における男女共同参画の推進、女性の視点を活かした農業振興、次世代にとって魅力ある農村づくりなどを旨として、県内の農業委員会の女性委員が自主的に交流・連帯を深め、地域のリーダーとしての資質向上を図る。	90人	熊本県内の女性農業委員及び女性農地利用最適化推進委員	推薦していない	被推薦者は、平成29年7月より「農業委員会五名女性の会」の会員であり、荒尾・玉名地域における女性農業委員会の活動、研修等に積極的に参加され、令和2年度から令和3年度まで同会長兼副会長として活動されています。荒尾市農業委員として2期務められて、今後も荒尾市の更なる農業振興に寄与されるものと思っておりますので推薦いたします。
5	推薦	畑田 香織	女	44	会社員	平成29年7月20日～ 令和元年10月～	農業委員 朝日生命保険相互会社	(中立委員)						くまもと農業委員会女性委員の会	福嶋 求仁子	農業・農村における男女共同参画の推進、女性の視点を活かした農業振興、次世代にとって魅力ある農村づくりなどを旨として、県内の農業委員会の女性委員が自主的に交流・連帯を深め、地域のリーダーとしての資質向上を図る。	90人	熊本県内の女性農業委員及び女性農地利用最適化推進委員	推薦していない	被推薦者は、平成29年7月より「農業委員会五名女性の会」の会員であり、荒尾・玉名地域における女性農業委員会委員の活動、研修等に積極的に参加され、平成30年度から令和元年まで同副会長として務められています。荒尾市農業委員の中立委員として2期務められて、今後も荒尾市の更なる農業振興に寄与されるものと思っておりますので推薦いたします。
6	推薦	前田 博礼	男	59	農業	昭和56年4月～ 平成27年4月～ 平成29年7月20日～ 令和2年7月19日 令和2年7月20日～	就農 JAたまな総代就任 農業委員 農地利用最適化推進委員	梨・たばこ	認定					野原区	西田 耕陽	野原区の住民が健康で明るい生活の向上を目指すとともに他地域との連携を図り良好な地域社会の推進及び形成に資することを目的とする。	540人	野原区に存住するもの	推薦していない	被推薦者は、認定農業者として農地の集約化について自ら規模拡大を實踐し、耕作放棄地（タバコ3件、梨2件）でも行うなど積極的に活動しています。地域農業や農家情報にも精通し、これまでの農業経験や消防団第6分団長も経験していることから、地域の信頼も厚く、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止解消等農業委員会業務に貢献できると思い推薦いたします。

推薦を受ける者又は応募する者										推薦者（推薦をする者）					農地利用最適化 推進委員への 推薦の状況	推薦理由					
番号	推薦/ 応募	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	認定農業者 の有無	氏名	性別	年齢	職業	(法人又は団体)							
						年月日	職名・経歴等							法人又は団体			代表者又は 管理人の氏名	活動の目的	構成員の 人数	構成員の 資格・要件等	
7	推薦	上田 清史	男	50	農業	平成5年3月 平成7年4月～ 平成26年7月20日～	熊本県立農業大学校卒業 就農 農業委員	梨・米・麦・ 野菜	認定					川登地区営農改善組合	上田 良一	川登地区において担い手への農地利用集積を行ない、地域の農業の振興と農業経営の改善を図ることを目的とする。	120人	川登地区の農地を所有又は利用する者	推薦していない	被推薦人は、川登地区の認定農業者として中心的存在で、地区の基盤整備の推進、また実施後の農地の集積、集約化において、地権者の意見集約に努め、農地の集約化による規模拡大に大いに貢献され、農地集積におけるモデル地区ともなり、現在もさらなる集約に取組み活動されております。このようなことも農業委員として、また地区の中心的存在として、信頼されているからであり、これからも農業委員として貢献できると考える。	
														川後田区	高塚 成生	川後田区民の社会的地位向上、産業振興と地域の発展に寄与すること	130人	川後田区に在住し、区に加入するもの	推薦していない		被推薦者は、認定農業者として自ら規模拡大し、地域農業や農家情報にも精通し、これまでの農業経験及び地域活動から地域の信頼も厚く、今後の農業委員会業務に貢献できると考えます。
														川登区	堀澤 博	川登区の住民が健康で明るい生活の向上を目指すとともに他地域との連携を図り良好な地域社会の推進及び形成に資することを目的とする。	205人	川登区に居住する者	推薦していない		被推薦人は、地域の認定農業者として中心的存在であり、川登地区の農地利用における農地の集積、集約化に尽力している外、耕作放棄地が広がり遊休農地化していた川登地区の基盤整備推進の中心的役割を担い、実施に導き整備後の営農においても中心的役割を果たし、これからの農業を推進するためには欠かせない存在でもある。また、八幡地区においても地区活動に積極的に参加し協力しているので、地域からの信頼も厚いので農業を問わず地区にとって必要な存在となっている。そのような理由から今後多様化していく農業にとっても必要な人材なので農業委員に推薦するものである。
8	推薦	丸木 義寛	男	59	農業	昭和58年4月～ 令和2年7月20日～	就農 農業委員	米・梨	認定	坂本 憲司	男	69	無職					推薦していない	被推薦者は、認定農業者として自ら規模拡大を実践し精神的に活動しており、地域農業や農家情報にも精通し、かつ地域の信頼も厚く農業委員会業務に貢献できると考えます。		
9	推薦	濱崎 仁道	男	59	農業	平成15年4月～ 平成23年7月20日～ 平成25年4月～ 平成27年1月～	就農 農業委員 JAたまな総代 元村堰水利組合長	米	認定					平井地域資源保全隊	緒方 淳司	平井地域に存する農地・農業用水等の資源の保全管理や水路・農道等の施設の長寿命化や保全を図ることを目的とする。	120	平井地域内で田畑を保有及び耕作している農家	推薦していない	被推薦者は、認定農業者として農地の集約化について、自ら規模拡大を実践し精神的に活動している。地域農業や農家情報にも精通し、これまでの農業経験及び地域活動実績等から地域からの信頼も厚く、担い手への農業集積や耕作放棄地の未然防止・解消等農業委員会業務に貢献できる者である。	
10	推薦	齊藤 健	男	62	農業	昭和58年4月～ 昭和59年3月 昭和59年4月～ 平成31年4月1日～	農林水産省果樹試験場にて農業研修 就農 農業委員	みかん	認定					大島町内会	中崎 征一	大島全町の会員に対して防災、交流、支援活動	308	地域内の組織を柱として居住者の支援活動が出来る人	推薦していない	被推薦者は、認定農業者としてみかんを中心に精神的に活動しており、地域農業や農家情報にも精通し、地域の信頼も厚く、農業委員会業務に貢献できると考えます。	
11	推薦	尾上 光洋	男	62	農業	昭和54年4月～ 平成13年4月 平成28年3月 令和元年～ 令和2年7月20日～	就農 熊本県青壮年部副委員長、JAたまな青壮年部部长 JAたまな梨部会副会長、荒尾梨副部会長 JAたまな梨部会長、荒尾梨部会長 農業委員	米・梨	認定					金山上区	尾上 賢二	金山上区の住民が健康で明るい生活の向上を目指すとともに他地域との連携を図り良好な地域社会の推進及び貢献することを目的とする。	500人	金山上区に存住するもの	推薦していない	認定農業者として、地域農業や農家情報に精通し、農業経験及び活動実績等から地域の信頼も厚く、耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると思う。	

推薦を受ける者又は応募する者										推薦者（推薦をする者）					農地利用最適化 推進委員への 推薦の状況	推薦理由				
番号	推薦/ 応募	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	認定農業 者の有無	氏名	性別	年齢	職業	(法人又は団体)						
						年月日	職名・経歴等							法人又は団体			代表者又は 管理人の氏名	活動の目的	構成員 の人数	構成員の 資格・要件等
12	推薦	大園 正道	男	74	農業	昭和42年4月～ 平成20年9月 令和元年4月～ 平成28年4月～ 平成28年5月～ 令和2年7月20日～	(株)九州イノアック 有明営農組合理事 有明資源と環境を守る会役員 有明水利組合会計 農業委員	米	認定					有明水利組合	古城 義郎	有明地区農地の維持・管理	100人	水利組合組合員	推薦していない	被推薦者は、認定農業者として、農地の集約化について自ら水稲2.6haを中心として規模拡大を実施し、各組合の役員を勤め、地域農業や農家情報にも精通し、これまでの農業経験及び地域の活動実績等地域の信頼も厚く、今後の担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止解消等、農地を大事に思う情熱が熱く農業委員会業務に貢献できると考える。
13	推薦	藤岡 好行	男	70	農業	平成22年2月～ 平成24年4月～ 平成29年7月20日～	JAたまな荒尾地区普通作部委員 有明営農組合理事 農地利用最適化推進委員	米・ミカン	認定					有明水利組合	古城 義郎	有明地区農地の維持・管理	100人	水利組合組合員	推薦していない	被推薦者は、認定農業者として、稲作、果樹を中心に農地の集約化について自ら規模拡大を実践し精神的に活動しており、地域農業や農家情報にも精通し、これまでの農業経験及び地域の活動実績等から地域の信頼も厚く、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止解消等農業委員会業務に貢献できると考える。
14	推薦	内田 浩明	男	62	農業	昭和57年4月～ 平成27年4月 平成26年7月20日～ 平成29年7月20日～ 令和2年7月19日 令和2年7月20日～	就農 JAたまな普通作部会支部部長 JAたまな普通作部会支部副部長 農業委員 農業委員会副会長 農業委員会会長	米・野菜	認定					府本上区、下区	府本下区長 百田 洋一	地域的共同活動により、良好な地域社会の維持・形成	700人	府本区に存住している住民	推薦していない	①代々農業者として農地の集積について、自ら規模拡大を実践 ②精力的活動により農業、情報にも精通している。 ③農業経験や活動実績から信頼も厚い。 ④担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止解消等委員会業務に貢献できると考える。

荒尾市農地利用最適化推進委員

番号	推薦/ 応募	地区	推薦を受ける者又は応募する者					推薦者（推薦をする者）					農業委員への 推薦の状況	推薦理由						
			氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況	(法人又は団体)												
								法人又は団体	代表者又は 管理人の氏名	活動の目的	構成員 の人数	構成員の 資格・要件等								
1	推薦	八幡	田上 慎一	男	61	農業	昭和55年4月～ 平成13年1月～ 平成23年7月20日～ 平成28年1月29日 平成29年7月20日～ 令和2年7月19日 令和2年7月20日～	就農 菟屋水利組合就任 農業委員 農地利用最適化推進委員 農業委員	スナップエン ドウ・梨					菟屋水利組合	眞村 春一	農業用水の確保、農業用水の適期適量供給、排水改良、水利用の安定と合理化を図るとともに農業生産条件の整備	40	農業者	推薦していない	被推薦者は、認定農業者として農地の集約化について自ら規模拡大を実践し、精力的に活動しており、地域農業や農家情報にも精通し、これまでの農業経験及び地域の活動実績等から地域の信頼も厚く、リーダー的信頼も厚く農地集積や耕作放棄地の未然防止解消等農業委員業務に貢献できると考える。
2	推薦	有明	古城 義郎	男	60	農業	平成17年7月20日～ 平成23年7月20日～ 令和2年7月19日 平成28年4月～ 平成28年4月～ 平成31年4月 平成31年4月～ 令和2年7月20日～	農業委員 農業委員会会長 有明水利組合組合長 農業委員会五名地方協議会会長 荒尾市議会議員 農業委員会副会長	米・サラダス ナップ					有明水利組合	古城 義郎 大園 正道	有明地区農区（6工区）の維持、管理を行う	100	地権者及び耕作者	推薦していない	被推薦者は、認定農業者として農地の集約化について自ら規模拡大を実践し、精力的に活動しており、各組合の役員を勤めて地域農業や農家情報にも精通している。担い手への農業集積や耕作放棄地の未然防止において農地利用最適化推進委員に推薦します。
3	推薦	平井	山川 洋治	男	63	農業	平成17年8月～ 平成29年11月 平成30年2月～ 令和2年7月20日～	KOYO証券（株） 就農 農地利用最適化推進委員	栗	坂本 憲司	男	69	無職						被推薦者は、地域農業や農家情報にも精通しており、農業経験及び地域活動の実績から地域の信頼も厚く、農地集約等の農地利用最適化推進委員業務に貢献できると考える。	
4	推薦	荒尾	上田 惣一	男	70	農業	昭和53年4月～ 昭和59年4月～	就農 株式会社第一製網	米					荒尾地区農業施設対策協議会	垣田 吉穂	荒尾地区の農業発展と農業生産の増進並びに経済的社会的地位の向上	110人	浦川第7工区圃場整備地内権者	推薦していない	被推薦者は、農地集積で規模拡大を実践し、兼業ではあるが精力的に活動しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消等農業委員業務に貢献できると考える。
5	推薦	府本	木下 照男	男	60	農業	昭和56年4月～ 令和2年7月20日～	就農 農地利用最適化推進委員	たばこ・米					梅下区	門田 史郎	梅地区における活動の活性化及び次世代の担い手育成を図り、住みやすい地域づくりを構築することを目的の柱としている	240	郷区内に居住している	推薦していない	農業従事者として、地域の農業に対して、一生懸命に取り組んでおられます。明るく真面目な性格で、今後の地域における農業に対し、多大な貢献ができる人材であることより推薦します。
6	推薦	清里	前田 真也	男	38	農業	平成26年3月～ 平成29年7月20日～	就農 農業委員	米・梨					水島水利組合	坂田 光也	地域農業の振興と後継者育成	53人	組合員	推薦していない	被推薦者は、認定農業者として、水島地区を中心に清里及び有明地区で農業を営んでいる。また地域農業の中心的存在にあり、これから農地維持及び農地集約化にはならない人物である。農業経験を積み、地区内の活動実績及び農地集積等の面で信頼も厚く、農業委員業務に貢献できると考える。